平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社　　上場取引所　東
コード番号 6262　URL http://www.pegasus.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 清水 盛明
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役管理本部長　(氏名) 舟引 康之　TEL 06-6451-1351

四半期報告書提出予定日　平成26年2月5日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,114	35.0	853	―	1,139	―	920	―
25年3月期第3四半期	7,491	△15.0	△120	―	△23	―	△38	―

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　2,542百万円　(―%)　25年3月期第3四半期　11百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	41.13	41.10
25年3月期第3四半期	△1.73	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	23,317	13,023	53.3
25年3月期	18,843	10,396	53.2

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　12,418百万円　25年3月期　10,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―	3.00	―		
26年3月期(予想)				3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,320	40.8	1,000	―	910	241.1	870	397.3	38.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS(VIETNAM) CO., LTD. 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	23,780,000 株	25年3月期	23,740,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,377,901 株	25年3月期	1,377,901 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	22,390,099 株	25年3月期3Q	22,438,999 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における日本経済は、輸出の持ち直しに加え内需も堅調に推移し、消費税引き上げ前の駆け込み需要や、設備投資の増加を背景として景気回復局面にありました。世界経済につきましては、欧州経済は債務危機が沈静化に向かっているものの、緊縮財政、厳しい雇用情勢などにより、引き続き成長は抑制されて推移しました。一方で、中国経済には底打ち感が出てまいりましたし、米国経済は住宅市場の回復、個人消費の拡大などを追い風に、引き続き堅調に推移してまいりました。

工業用ミシンにつきましては、繊維産業の集積地である中国において人件費が高騰したことなどにより、労働集約的な縫製部門を、バングラデシュ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーなどへ移転させる動きが顕著になったことを背景に、これらのアジア市場での工業用ミシン需要が特に堅調に推移いたしました。自動車部品を中心とするダイカスト部品に対する需要につきましては、欧州での完成車販売は低調に推移しましたが、米国に加え日本や中国等のアジア市場での完成車販売が、底堅く推移したことを受け、順調に推移しました。

このような環境のもとで、工業用ミシンにつきましては、需要増、市場構造の変化に応じた生産体制の整備や、市場のニーズに合わせた高級機の販売強化、適切な価格政策の推進などに努め、ダイカスト部品につきましては、品質の維持向上と増産に注力いたしました結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は101億14百万円（前年同四半期比35.0％増）となり、営業利益は８億53百万円（前年同四半期は営業損失１億20百万円）、経常利益は11億39百万円（前年同四半期は経常損失23百万円）、四半期純利益は９億20百万円（前年同四半期は四半期純損失38百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（工業用ミシン）

工業用ミシンにつきましては、縫製産地の流動化に応じた販売戦略の展開に努めたほか、ベトナムでの生産機種、加工工程の拡大や中国生産拠点の合理化推進など、環境変化に対応した生産体制の整備にも引き続き注力した結果、売上高85億50百万円（前年同四半期比38.9％増）、営業利益11億53百万円（前年同四半期比704.5％増）となりました。

（ダイカスト部品）

ダイカスト部品つきましては、高品質を維持しつつ、一層の増産体制の整備を行うことにより、売上高15億36百万円（前年同四半期比17.7％増）、営業利益３億64百万円（前年同四半期比4.8％増）となりました。

（その他）

その他につきましては、引き続きデータ入力業務やソフトウエア開発等に関するサービスの提供を行いましたが、中国での人件費の高騰、人民元高などの影響もあり、売上高27百万円（前年同四半期比7.6％減）、営業損失４百万円（前年同四半期は営業損失０百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて38億69百万円増加し、168億42百万円となりました。これは、現金及び預金が20億45百万円、受取手形及び売掛金が13億44百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて６億５百万円増加し、64億75百万円となりました。これは、有形固定資産が２億82百万円、無形固定資産が２億18百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて44億74百万円増加し、233億17百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11億67百万円増加し、57億87百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が５億16百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて６億80百万円増加し、45億６百万円となりました。これは、社債が６億66百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて18億48百万円増加し、102億94百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて26億26百万円増加し、130億23百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が14億50百万円、利益剰余金が８億53百万円増加したことなどによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月１日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間より、新たに設立したPEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS(VIETNAM) CO., LTD.を連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,008,418	6,053,482
受取手形及び売掛金	2,748,061	4,092,069
商品及び製品	2,582,504	2,869,332
仕掛品	443,148	644,593
原材料及び貯蔵品	2,945,953	2,739,775
その他	285,851	486,789
貸倒引当金	△39,952	△43,056
流動資産合計	12,973,985	16,842,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,289,612	2,410,749
その他（純額）	2,394,164	2,555,399
有形固定資産合計	4,683,776	4,966,149
無形固定資産	365,105	583,902
投資その他の資産	820,556	924,953
固定資産合計	5,869,438	6,475,005
資産合計	18,843,423	23,317,993
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	312,304	828,336
短期借入金	2,293,654	2,513,970
未払法人税等	301,456	467,719
賞与引当金	81,638	104,056
その他	1,631,676	1,873,692
流動負債合計	4,620,730	5,787,775
固定負債		
社債	196,000	862,000
長期借入金	2,521,082	2,451,447
退職給付引当金	359,359	421,336
その他	749,568	772,197
固定負債合計	3,826,010	4,506,980
負債合計	8,446,740	10,294,756

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,906,750	1,908,750
資本剰余金	2,053,073	2,055,073
利益剰余金	7,283,268	8,136,861
自己株式	△394,610	△394,610
株主資本合計	10,848,482	11,706,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,273	123,328
為替換算調整勘定	△861,483	588,743
その他の包括利益累計額合計	△821,209	712,071
少数株主持分	369,410	605,089
純資産合計	10,396,682	13,023,236
負債純資産合計	18,843,423	23,317,993

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	7,491,011	10,114,805
売上原価	5,160,227	6,493,597
売上総利益	2,330,783	3,621,208
販売費及び一般管理費	2,450,963	2,767,824
営業利益又は営業損失（△）	△120,180	853,383
営業外収益		
受取利息	41,337	63,962
受取配当金	5,658	5,774
為替差益	137,576	295,477
不動産賃貸料	2,830	34,901
その他	22,045	18,414
営業外収益合計	209,448	418,531
営業外費用		
支払利息	80,380	79,516
社債発行費	―	20,312
不動産賃貸費用	496	28,636
その他	32,134	3,568
営業外費用合計	113,011	132,033
経常利益又は経常損失（△）	△23,743	1,139,880
特別利益		
固定資産売却益	231,985	2,532
負ののれん発生益	22,411	―
特別利益合計	254,397	2,532
特別損失		
固定資産売却損	705	761
特別損失合計	705	761
税金等調整前四半期純利益	229,947	1,141,651
法人税、住民税及び事業税	159,547	281,874
法人税等調整額	64,375	△88,332
法人税等合計	223,922	193,542
少数株主損益調整前四半期純利益	6,025	948,109
少数株主利益	44,954	27,309
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△38,928	920,799

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	6,025	948,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,673	83,054
為替換算調整勘定	△5,492	1,511,322
その他の包括利益合計	5,180	1,594,377
四半期包括利益	11,206	2,542,486
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,244	2,454,080
少数株主に係る四半期包括利益	45,451	88,405

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

該当事項はありません。